5 施 設 整 備

(1) 基本計画

仙台市の水道事業は、大正12年3月に給水を開始し、その後、市勢の伸展、給水区域の拡大や 市民生活の向上に伴う水需要の増加に対応するため、第5次までの拡張事業により水源の確保や 施設の整備・拡張を進めてきた。

平成13年4月には秋保・作並地区簡易水道事業及び大倉地区簡易水道事業の2簡易水道事業を 上水道事業へ統合し、事業運営の一本化により事業執行の効率化を図った。

現在は、令和2年3月に策定した「仙台市水道事業基本計画(令和2年度~令和11年度)」に基づき、 拡張事業期に集中的に整備してきた施設の更新、耐震化などを水道システムの最適化を図りながら 計画的に進めている。

仙台市水道事業認可·届出

区 分 項 目	認可	届出
認可取得日・届出日	平成13年2月16日	令和元年6月21日
認可番号・届出番号	厚生労働省発健第59号	薬生水収0621第3号
目 標 年 度	平成22年度	令和10年度
計 画 給 水 人 口	1,124,000 人	1,063,000 人(令和2年度)
計画一日最大給水量	527, 000 m³/日	371,000㎡/日(平成30年度)
計画一日平均給水量	437, 300 m³/日	327,000㎡/日(平成30年度)
計画一人一日最大給水量	455 L/人・日	350.6 L/人・日 (平成30年度)
計画一人一日平均給水量	379L/人・日	308.8 L/人・日(平成30年度)

(2) 建設改良事業

(単位:千円)

事業名	令和5年度執行額			翌年度へ	備考		
争耒石	繰越額	本年度	計	の繰越額	/	•	
		5,408,402	8,576,581	4,166,941	○基幹管路の更新・耐震化推進		
配水	3,168,179				基幹管路更新	937.2 m	
管					基幹管路新設	856.9 m	
管整					○配水支管の更新・耐震化推進		
備重					配水支管更新	31,684.7 m	
事業					配水支管新設	1,168.5 m	
7.4					計	34,647.3 m	
					○災害対策関連		
	571,089	2,295,432 2,866,5	2,866,521	1,470,351	青野木配水所増設及び耐震補強工	事	
施					配水ブロック拡充再編関連工事(越路・七北田地区)		
設					非常用自家発電設備更新工事(湯)	元送水ポンプ場)	
整備			災害時給水栓設置工事(指定避難所 11箇所)		新 11箇所)		
事					○安全対策関連		
業	中原水系苦地沈砂池油分計設置工事		.事				
○共同浄水場團		○共同浄水場整備関連					
					仙台市•塩竈市共同浄水場他基本記	設計等業務委託	
一受					○配水管等移設工事		
工 事等	134,414	427,996	562,410	511,509	富沢三丁目地内配水本支管(熊野宮	宮橋添架管)移設工事	
等等					荒巻第一配水幹線(八幡五丁目地區	内)移設工事	
計	3,873,682	8,131,830	12,005,512	6,148,801			

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

(3) 拡張事業等一覧

75	事業	名称	創設事業	第1次拡張事業	第2次拡張事業	第3次拡張事業
項認	旦 可年。	₽ H	大正元年12月24日 大正元年12月24日		昭和23年7月26日	昭和33年3月6日
	工年		大正2年4月	昭和6年8月	昭和23年10月	昭和33年4月
_	工年		大正12年3月	昭和9年3月	昭和30年6月	昭和40年3月
_	標年		7 (2222 974	昭和12年度	昭和31年度	昭和42年度
	<u> </u>		120,000 人	180,000 人	250,000 人	400,000 人
	画-					
	大給		18, 490 m³/日	30,000 m³/∃	50,000 m³/日	140,000 m³/日
水		源	大倉川表流水	青下堰堤貯留水	名取川表流水	大倉ダム放流水
			18, 490 m³/日	11,750 m³/日	20,000 m³/日	90,000 m³/日
施	i	設	• 中原浄水場		・富田浄水場	・国見浄水場
		DI CONTROLLE DE CO		-54年度) により改造)	(増補事業 (昭和47~54年度)により改造) ・大年寺山配水所 8,000 m³	 ・国見場内配水所 12,000 m³ ・安養寺配水所 8,000 m³
事	業	費	260万円	165万円	3億3, 476万円	30億5,000万円

第4次拡張事業	第5次拡張事業	簡易水道統合等事業	
昭和41年3月12日	昭和53年5月15日	平成13年2月16日	
昭和41年4月	昭和53年5月	平成13年4月	
昭和53年3月	平成12年3月	平成20年3月	
昭和55年度	平成22年度	平成22年度	
620,000 人	1,276,000 人	1, 124, 000 人	
340,000 m³/日	766, 500 m³/日	527,000 m³/日	
釜房ダム貯留水	大倉ダム放流水 15,000 m³/日	(旧簡易水道)	
200,000 m³/日	釜房ダム放流水 24,000 m³/日	大倉ダム放流水 1,185 m³/日	
	名取川表流水 5,220 m³/日	地下水 275 m³/日	
	七北田ダム放流水 55,000 m³/日	湧水 350 m³/日	
	宮床ダム貯留水 10,000 m³/日	表流水 2,200 m³/日	
	釜房ダム貯留水 △3,900 m³/日		
	広域水道受水 331,900 m³/日		
- ・茂庭浄水場	・国見浄水場(一部増設)	(旧簡易水道)	
7740-11,747-00	・富田浄水場(一部増設)	・定義浄水場	
	•福岡浄水場	・熊ヶ根浄水場	
	• 湯元浄水場	• 作並浄水場	
	1045 = 14 / 4 / 604	・新川浄水場	
	• 広域水道受水施設	・野尻浄水場	
	坪 沼 8,200 m³/日	• 滝原浄水場	
	太 白 120,000 m³/日	160111 /11/00	
	錦ヶ丘 10,500 m³/日		
	芋 沢 11,800 m³/日		
	国 見 133, 200 m³/日		
	南中山 14,500 m³/日		
	高森 7,900 m³/日		
	紫山 4,000 m³/日		
	松 陵 13,500 m³/日		
	向陽台 8,300 m³/日		
	計 331,900 m³/日		
・茂庭場内配水所 60,000 m ³	・大年寺山配水所 8,000 m ³	(旧簡易水道)	
・鈎取山配水所 16,000 m ³	• 国見(低区)配水所 17,000 m³	・熊ヶ根配水所 1,020 m ³	
・青葉山配水所 4,000 m ³	• 茂庭場内配水所 15,000 m ³	・大倉配水所 570 m ³	
• 国見(低区)配水所 4,000 m ³	· 国見(高区)配水所 34,000 m³	・作並配水所 2,000 m ³	
国元(图色/品//// · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 ・坪沼配水所 1,500 m³ 	・野尻配水所 150 m ³	
	·太白配水所 20,000 m³	・滝原配水所 260 m ³	
	・青葉山隧道配水所 57,000 m ³	・ 白沢配水所 700 m ³	
	・錦ヶ丘配水所 2,500 m ³	・北山配水所 900 m ³	
	・ 等沢配水所2,500 m・ 芋沢配水所3,000 m³	・芋峠配水所 600 m³	
	・ 黒森山配水所 10,000 m ³	・新川配水所 415 m ³	
	・南中山配水所 13,000 m ³	・作並南配水所 700 m ³	
	・ 第中田配水所 13,000 m ³ - 紫山配水所 5,000 m ³		
	・ 条山配水所5,000 m・ その他		
		※虹の杜配水所の新設事業は, 団地	
	※大年寺山・国見(低区)・茂庭場内 配水所は、増設分の数値を記載。	の開発中止に伴い実施せず。	
207億7,000万円		○○開光中止に付い夫肥セ9。	
2071息7,000万円	644億1,859万円		